

## 関西 EAC 第477回例会(オープン例会)のご案内

■ テーマ イノベーションとは何か

■ 日時 2018年1月26日(金)12:40~17:15

■ 場所

ENDO堺筋ビル 2階会議室

■ 交通手段

地下鉄中央線・堺筋線「堺筋本町駅」下車12番出口出て徒歩1分

■ 備考

遠藤照明 下川氏 / プロジェクトP&A 山口氏

## スケジュール

13:20-13:40	【ご挨拶】 関西EAC会長 挨拶 (パナソニック株式会社 エコソリューションズ社)	関西設計管理研究会 会長 中谷光男 氏
13:40-14:45	【研究発表(前年度最優秀賞)】 『21世紀を担うキーパーソン育成のために』~モチベーションとイノベーションの総合教育~ 工学研究社 招待講師・MI人材開発研究所代表・名古屋工業大学大学院 産業戦略工学 非常勤講師 デンソー技研センター 委託講師(元 株式会社デンソー技研センター 常務取締役 技術研修本部長)今枝誠 氏 21世紀の時代の流れとして、顧客ニーズに応え一途に「技術・技能」を追求すれば良かった今までの「How to」の時代から、自分自身の考えを持ち「何故必要」で「何をやるべきか」といった新たな価値観・新たな商品像・新たな事業像を源流から考えねばならない「Why What」の時代に入り、「具体的に、どうやってミッション、ビジョンを描いたら良いのか?」という悩みを抱えるビジネスパーソンが増えています。 本発表では、モチベーションとイノベーションの本質に立ち返り21世紀の新たな日本流ものづくりのあるべき姿の概念について知っていただくとともに、講師が人材育成の場で伝授している具体的な実践手法としての、自分軸 を設定し実践する4つの創造思考ステップ、ビジョンを描く10の超常識思考技術、等に関する教育事例を交えてご説明したいと思います。通常2時間以上を要する内容ですが今回は約60分に詰め込んでご発表します。	
14:50-15:10	【関西EACの活動紹介】 関西EAC 2018年活動計画について 関西EAC 情報管理交流会(分科会)について 関西設計管理研究会 例会担当副会長 下川哲平 氏 (株式会社遠藤照明 LED中央研究所) 関西設計管理研究会 渉外担当副会長 山口信一 氏 (プロジェクトP&A)	
15:20-17:10	【特別講演】 破壊的イノベーターに成るためのステップ 関西学院大学 経営戦略研究科 教授 玉田俊平太 氏 多くの企業が目指す“イノベーション”ですが、その意味を尋ねると、十人十色の答えが返ってきて驚かされます。組織が目標として掲げている言葉の意味が、メンバーの間で統一的に理解されずにぶれているようでは、およそイノベーションの成功などおぼつかないでしょう。 本講演では、多くのビジネスパーソンが聞いたことはあるが完全には理解できていない「イノベーション」について、1イノベーションとは何か、なかでもとくに誤解されやすい2破壊的イノベーションとは何か、3自らが破壊的イノベーションを起こすためにはどのようにすれば良いかについて、順を追ってわかりやすく解説します。	
17:10-17:15	【関西EACからのお知らせ】 事務連絡	
17:45-19:45	【懇親会】 懇親会場:会場近隣にて企画します 参加費 :3,000円 例会のご参加と併せてお申込みください。会費は当日会場でのお支払いとなります。	